



KENSHIN REPORT 2015

平成27年度上半期
経営情報

(平成27年9月末現在)

*HEARTS
and
COMMUNITY*

ごあいさつ



理事長 杉本泰伸

平素は愛知県中央信用組合に格別のご愛顧とお引き立てを賜り、心より厚くお礼申しあげます。

今年も「けんしん」の現状をより一層ご理解いただくため、「KENSHIN REPORT 2015 平成27年度上半期経営情報」を作成いたしました。ご高覧頂ければ幸いに存じます。

これからもお客様に安心してお取引しただけの金融機関として、お客様にあったよりよい商品やサービスの提供に努めてまいります。

皆様には、今後とも一層のご支援、ご愛顧を賜りますよう、心からお願い申しあげます。

当組合の概要 (平成27年9月30日現在)

名称	愛知県中央信用組合(略称けんしん)
本店所在地	愛知県碧南市栄町2丁目41番地
創立	昭和28年7月8日
出資金	335百万円
組合員数	25,648名
店舗数	12店舗2出張所
理事長	杉本泰伸
役員数	200名
預金	1,522億円
貸出金	811億円
ホームページ	http://www.aichi-kenshin.co.jp/

CONTENTS

ごあいさつ	1
地域貢献活動	2
トピックス	2
平成27年度上半期の業績	3
財務諸表	4
貸借対照表	4
損益計算書	4
貸出金業種別残高・構成比	4
金融再生法開示債権及び同債権に対する保全額	5
自己資本の構成に関する事項	6
有価証券の時価情報	6
営業地区・店舗一覧	

第四次中期経営計画 (平成25年4月1日～平成28年3月31日)

平成25年4月より、第四次中期経営計画がスタートし、「変わろう!未来に向けて change for the future」をスローガンとし、引き続き人材育成・営業力強化を実践し、役職員全員が強い危機感を持って意識と行動を変え、役職員全員が一丸となって地域に愛され信頼される金融機関を目指します。

平成27年度事業計画

事業方針

考動力発揮の年

平成27年度事業計画では年度方針として「考動力発揮の年」、役職員の意識・行動の原点として「常に「CARDは命、CARDを守る」を意識し、[CARD]に照らして、自ら考え、行動し、そして評価すること」とし、「平成26年度事業計画」に引き続きこれまでの発想や習慣にとらわれない新たな発想・視点で、経営基盤の強化に向けた取組みを実践していきます。

実践課題

組織強化とけんしんの未来創造の為、
自らの役割と責任を果たすことに徹する。

地域貢献活動（平成27年4月～9月まで）

平成27年7月 三河湾浄化推進協議会に寄付をしました。

愛知県内の3地域信用組合（愛知県中央信用組合・豊橋商工信用組合・三河信用組合）で結成された「三河湾ATMP（アトムパートナーシップ）」は、三河湾を囲み相互の連携・協力体制を図り、組合員と地域社会の振興・発展に積極的に取り組むことを目的としています。今回、平成26年6月2日から平成27年5月29日の1年間、三河湾の自然環境を守る為の統一商品である「湾ダブル定期積金」を販売し、ご契約いただきました件数1件につき100円を「三河湾浄化推進協議会」へ寄付させていただきました。



平成27年9月 しんくみの日週間の活動

しんくみの日週間（9/1～9/7）にさまざまな社会貢献活動を実施しました。今後も、社会に役立つ活動を積極的に実施してまいります。



しんくみピーターパンカード寄付金を碧南市に寄付しました。

当組合職員と地域にお住まいの方を対象に献血活動を実施し、39名が参加しました。



碧南市衣浦港中央埠頭周辺において、役職員136名で清掃活動を実施しました。清掃活動は、「三河湾ATMP（アトムパートナーシップ）」活動の一環であり、同日に豊橋商工信用組合、三河信用組合においても合同で清掃活動を実施しました。

平成27年9月 けんしん杯少年サッカー大会を実施しました。

碧南市内の小学4・5年生のサッカー少年団各7チームによる第9回けんしん杯少年サッカー大会を開催しました。



トピックス（平成27年4月～9月まで）

平成27年4月 第10回 50kmウォークを開催しました

当組合本店を午前6時にスタートし、ウォーキングに最適な晴天の下、役職員111名（ウォーカー62名、サポーター49名）が参加し、54名が見事完歩しました。



平成27年6月 （株）日本政策金融公庫岡崎支店と覚書を締結しました。

当組合は、創業支援、事業承継支援、企業再生支援など各分野に係る連携を円滑に行い、相互に協力し、地域経済の活性化の促進を図ってまいります。



ご意見・お問い合わせ窓口

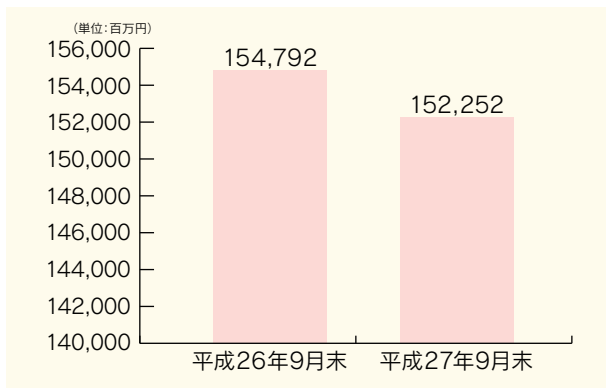
当組合では、お客様の声を今後の業務の参考にしたいと考えております。ご意見・ご要望・ご相談などがありましたら、お気軽にご連絡ください。

なお、お客様から頂いた個人情報は、上記目的以外には一切使用いたしません。

- お電話でのご意見・お問い合わせ（けんしんお客様相談室）
☎ 0120-555-704（受付時間／平日 9:00～17:30）
- 文書でのご意見・お問い合わせ（お気づきレターBOX）
各ATMコーナーに、専用用紙（お気づきレター）が設置してあります。
- ホームページからのご意見・お問い合わせ
ご意見・お問い合わせフォームに入力のうえ、ご送信ください。
<http://www.aichi-kenshin.co.jp/>

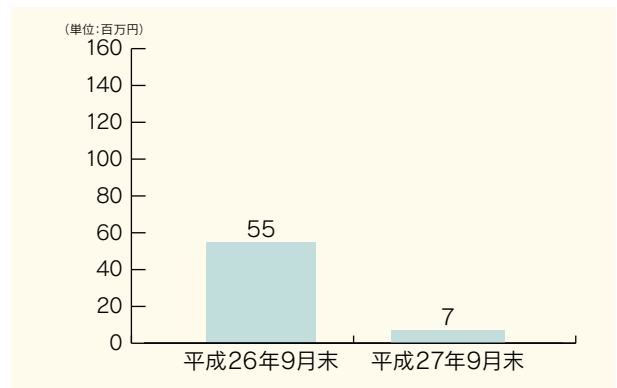
平成27年度上半期の業績

預金積金残高



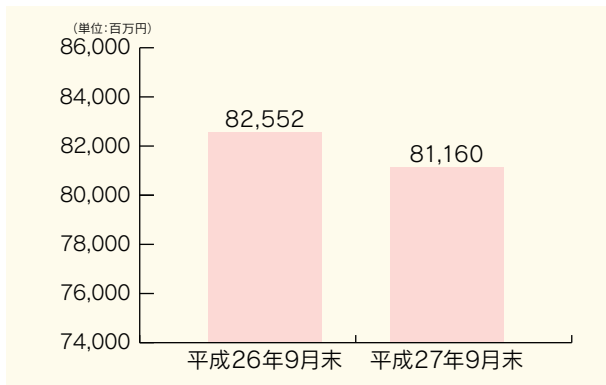
預金は、個人預金及び一般法人預金が増加しましたが、公金預金が3,707百万円減少したことから、前年同期比2,540百万円減少しました。

コア業務純益



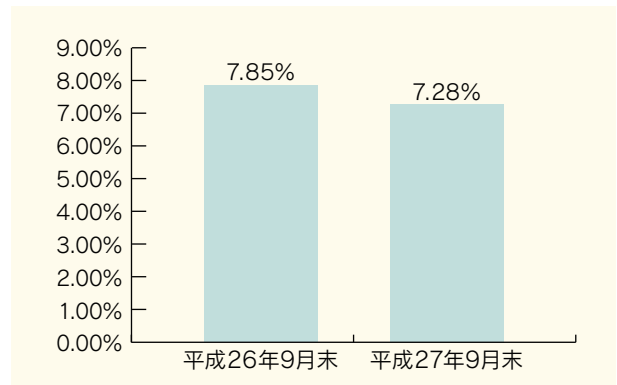
コア業務純益は、市場金利の低下等により資金運用利回りが低下したことから、前年同期比48百万円減少の7百万円となりました。

貸出金残高



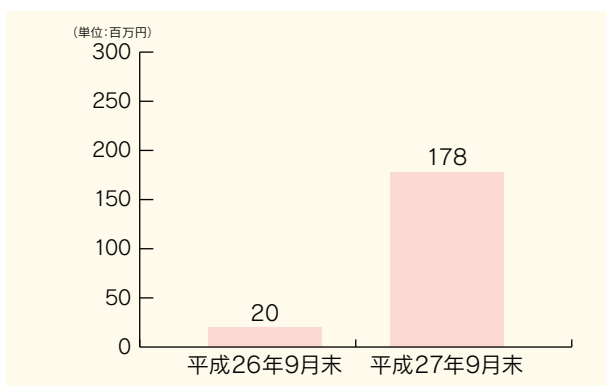
貸出金は、中小零細事業者や個人の皆様へのニーズにお応えするため、積極的な推進に努めましたが、前年同期比1,391百万円減少しました。

自己資本比率（国内基準）



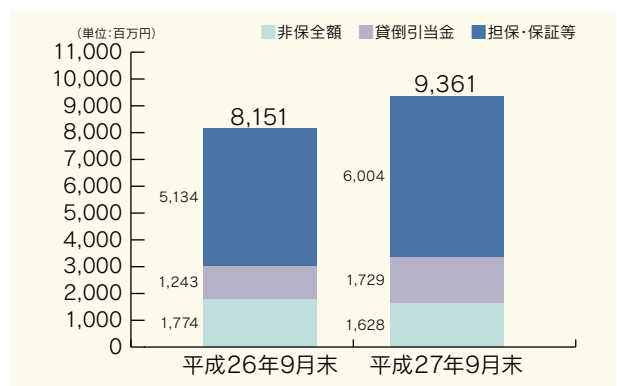
自己資本比率は、前年同期比0.57ポイント低下の7.28%となりましたが、国内基準の4.0%を上回っており、健全な水準となっております。

当期純利益



当期純利益は、貸倒引当金戻入益122百万円を計上したことなどから、前年同月比158百万円増加の178百万円となりました。

不良債権



不良債権は、前年同期比1,210百万円の増加となりましたが、平成27年3月末との比較では77百万円の減少となりました。

参考 不良債権比率

平成26年9月末 9.85%
平成27年9月末 11.51%

財務諸表

貸借対照表(資産の部)

(単位:千円)

期別 科目	平成26年9月期	平成27年9月期
(資産の部) 現金	1,073,754	1,211,464
預け金	49,174,101	48,615,134
有価証券	27,473,572	26,866,600
貸出金	82,552,097	81,160,493
その他資産	719,425	906,392
有形固定資産	2,625,109	2,586,390
無形固定資産	38,511	49,454
債務保証見返	172,320	139,771
貸倒引当金	△ 1,382,212	△ 2,162,399
(うち個別貸倒引当金)	(△1,234,083)	(△1,708,001)
資産の部 合計	162,446,680	159,373,301

貸借対照表(負債及び純資産の部)

(単位:千円)

期別 科目	平成26年9月期	平成27年9月期
(負債の部) 預金積金	154,792,197	152,252,095
借入金	-	290,000
その他負債	263,183	327,370
賞与引当金	95,529	100,917
退職給付引当金	171,668	155,005
役員退職慰労引当金	68,600	77,600
睡眠預金払戻損失引当金	1,551	32,505
偶発損失引当金	64,768	49,234
繰延税金負債	127,937	115,916
債務保証	172,320	139,771
負債の部合計	155,757,756	153,540,415
(純資産の部) 出資金	332,960	335,192
利益剰余金	5,701,537	4,793,819
組合員勘定合計	6,034,497	5,129,011
その他有価証券評価差額金	654,426	703,874
純資産の部合計	6,688,924	5,832,885
負債及び純資産 の部合計	162,446,680	159,373,301

損益計算書

(単位:千円)

期別 科目	平成26年9月期	平成27年9月期
経常収益	1,142,629	1,277,153
資金運用収益	1,049,995	987,180
(うち貸出金利息)	766,740	734,555
役務取引等収益	70,259	68,835
その他業務収益	2,230	1,738
その他経常収益	20,143	219,399
経常費用	1,120,947	1,097,695
資金調達費用	83,374	84,280
(うち預金利息)	80,454	80,692
(うち給付権準備金繰入額)	2,274	3,519
役務取引等費用	56,731	60,225
その他業務費用	890	5,063
経費	926,450	900,581
その他経常費用	53,500	47,544
経常利益	21,681	179,457
特別損失	246	52
税引前当期純利益	21,434	179,405
法人税、住民税及び事業税	1,354	1,336
当期純利益	20,079	178,068
繰越金(当期首残高)	99,841	81,578
当期末処分剰余金	119,920	259,647

貸出金業種別残高・構成比

(単位:百万円、%)

区分	平成26年9月期		平成27年9月期	
	金額	構成比	金額	構成比
製造業	11,082	13.4	10,091	12.4
農業、林業	178	0.2	245	0.3
漁業	89	0.1	30	0.0
鉱業、採石業、砂利採取業	-	-	-	-
建設業	3,398	4.1	3,056	3.8
電気・ガス・熱供給・水道業	184	0.2	177	0.2
情報通信業	5	0.0	31	0.0
運輸業、郵便業	502	0.6	448	0.6
卸売業、小売業	5,123	6.2	4,457	5.5
金融業、保険業	2,120	2.6	2,109	2.6
不動産業	13,554	16.4	13,668	16.8
物品賃貸業	4	0.0	2	0.0
学術研究、専門・技術サービス業	469	0.6	254	0.3
宿泊業	959	1.2	863	1.1
飲食業	1,201	1.5	1,148	1.4
生活関連サービス業、娯楽業	1,452	1.8	1,372	1.7
教育、学習支援業	114	0.1	108	0.1
医療、福祉	803	1.0	748	0.9
その他のサービス	4,651	5.6	5,301	6.5
その他の産業	165	0.2	283	0.3
小計	46,063	55.8	44,400	54.7
地方公共団体	1,819	2.2	2,259	2.8
雇用・能力開発機構等	-	-	-	-
個人(住宅・消費・納税資金等)	34,669	42.0	34,501	42.5
合計	82,552	100.0	81,160	100.0

(注) 業種別区分は日本標準産業分類の大分類に準じて記載しております。

金融再生法開示債権及び同債権に対する保全額

(単位:百万円)

区分	期別	債権額 (A)	担保・保証等 (B)	貸倒引当金 (C)	保全額 (D) = (B) + (C)	保全率 (D) / (A)	貸倒引当金 引当率 (C) / (A - B)
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	平成26年9月期	918	635	282	918	100.00%	100.00%
	平成27年9月期	537	472	64	537	100.00%	100.00%
危険債権	平成26年9月期	5,318	3,734	951	4,685	88.09%	60.04%
	平成27年9月期	7,218	4,834	1,643	6,477	89.72%	68.90%
要管理債権	平成26年9月期	1,914	764	9	773	40.41%	0.81%
	平成27年9月期	1,604	698	21	720	44.86%	2.42%
不良債権計	平成26年9月期	8,151	5,134	1,243	6,377	78.23%	41.21%
	平成27年9月期	9,361	6,004	1,729	7,734	82.62%	51.54%
正常債権	平成26年9月期	74,631					
	平成27年9月期	71,997					
合計	平成26年9月期	82,783					
	平成27年9月期	81,358					

(単位:%)		
不良債権比率	平成26年9月末	9.85
	平成27年9月末	11.51

- (注) 1. 「破産更生債権及びこれらに準ずる債権」とは、破産、会社更生、民事再生手続等の事由により経営破綻に陥っている債務者に対する債権及びこれらに準ずる債権です。債務者区分でいう破綻先及び実質破綻先に該当する債務者に対する債権の合計です。
2. 「危険債権」とは、債務者が経営破綻の状態には至っていないが、財政状態及び経営成績が悪化し、契約に従った債権の元本の回収及び利息の受取りができない可能性の高い債権です。債務者区分でいう破綻懸念先に該当する債務者に対する債権の合計です。
3. 「要管理債権」とは、債務者区分でいう要注意先に該当する債務者に対する債権のうち、「3ヶ月以上延滞債権」及び「貸出条件緩和債権」に該当する債権です。
4. 「正常債権」とは、債務者の財政状態及び経営成績に問題がない債権で、「破産更生債権及びこれらに準ずる債権」、「危険債権」、「要管理債権」以外の債権です。
5. 「担保・保証等(B)」は、自己査定に基づいて計算した担保の処分可能見込額及び保証による回収が認められる額の合計額です。
6. 「貸倒引当金(C)」は、「正常債権」に対する一般貸倒引当金を控除した貸倒引当金です。

自己資本の構成に関する事項

(単位:百万円)

	平成26年 9月期		平成27年 9月期	
		経過措置による 不算入額		経過措置による 不算入額
コア資本に係る基礎項目(1)				
普通出資又は非累積的永久優先出資に係る組合員勘定又は会員勘定の額	6,034		5,129	
うち、出資金及び資本剰余金の額	332		335	
うち、利益剰余金の額	5,701		4,793	
うち、外部流出予定額(△)	-		-	
コア資本に係る基礎項目の額に算入される引当金の合計額	156		462	
うち、一般貸倒引当金コア資本算入額	156		462	
コア資本に係る基礎項目の額 (イ)	6,191		5,591	
コア資本に係る調整項目(2)				
無形固定資産(モーゲージ・サービシング・ライツに係るものを除く。)の額の合計額	-	27	7	28
うち、のれん及びモーゲージ・サービシング・ライツに係るもの以外の額	-	27	7	28
繰延税金資産(一時差異に係るものを除く。)の額	-	72	18	75
コア資本に係る調整項目の額 (ロ)	-		26	
自己資本				
自己資本の額((イ)-(ロ)) (ハ)	6,191		5,565	
リスク・アセット等 (3)				
信用リスク・アセットの額の合計額	74,798		72,613	
うち、経過措置によりリスク・アセットの額に算入される額の合計額	△ 2,910		△ 2,789	
うち、無形固定資産(のれん及びモーゲージ・サービシング・ライツに係るものを除く。)	27		28	
うち、繰延税金資産	72		75	
うち、他の金融機関等向けエクスポージャー	△ 3,011		△ 2,893	
オペレーショナル・リスク相当額の合計額を8パーセントで除して得た額	4,009		3,838	
リスク・アセット等の額の合計額 (ニ)	78,808		76,451	
自己資本比率				
自己資本比率((ハ)/(ニ))	7.85%		7.28%	

(注) 1. 自己資本比率の算出方法を定めた「協同組合による金融事業に関する法律第6条第1項において準用する銀行法第14条の2の規定に基づき、信用協同組合及び信用協同組合連合会がその保有する資産等に照らし自己資本の充実の状況が適当であるかどうかを判断するための基準」(平成18年金融庁告示第22号)に係る算式に基づき算出しております。なお、当組合は国内基準を採用しております。
2. 「一般貸倒引当金」欄には、偶発損失引当金のうち一般貸倒引当金に準じるものを含んでおります。

有価証券の時価情報

満期保有目的の債券で時価のあるもの

(単位:百万円)

	平成26年9月期					平成27年9月期				
	貸借対照表 計上額	時 価	差 額	うち益	うち損	貸借対照表 計上額	時 価	差 額	うち益	うち損
地 方 債	2,535	2,600	64	64	-	1,589	1,634	45	45	-
社 債	1,099	1,138	38	38	-	699	725	25	25	-
そ の 他	798	824	26	29	3	798	816	18	21	3
合 計	4,433	4,563	130	133	3	3,087	3,176	89	92	3

(注) 1. 時価は、期末時における市場価格等に基づいております。 2. 上記の「社債」は、公社公団債、事業債です。 3. 上記の「その他」は、外国証券です。

その他の有価証券で時価のあるもの

(単位:百万円)

	平成26年9月期					平成27年9月期				
	取得原価	貸借対照表 計上額	評価差額	うち益	うち損	取得原価	貸借対照表 計上額	評価差額	うち益	うち損
株 式	170	236	66	75	8	161	239	78	81	2
債 券	16,889	17,432	542	543	1	17,366	17,971	604	610	5
国 債	5,607	5,850	242	242	0	5,596	5,876	280	280	-
地 方 債	2,777	2,870	93	93	-	2,961	3,080	118	118	-
社 債	8,504	8,711	206	207	1	8,808	9,013	205	210	5
そ の 他	5,100	5,346	245	258	12	5,291	5,522	230	250	19
合 計	22,159	23,015	855	877	22	22,819	23,733	913	941	28

(注) 1. 貸借対照表計上額は、期末日における市場価格等に基づいております。 2. 上記の「社債」は、公社公団債、事業債です。 3. 上記の「その他」は、外国証券および投資信託です。

営業地区・店舗一覧

店舗マップ



営業地区 (10市2町)

碧南市、高浜市、刈谷市、知立市、安城市、西尾市、豊田市(旧藤岡町、旧小原村、旧足助町、旧下山村、旧旭町、旧稲武町を除く)、豊明市、半田市、大府市、知多郡東浦町・阿久比町

店舗外キャッシュコーナー

平成27年9月末日現在

名称	住所	ATM稼働時間			視覚障害対応
		平日	土曜	日曜・祝日・年末・年始	
碧南市民病院出張所	碧南市平和町3-6	9:00~18:00	9:00~17:00	休止	◎
碧南市役所出張所	碧南市松本町28		8:00~21:00		◎
T・ぼーと出張所	高浜市神明町8-20-1		9:00~21:00		◎
おしろタウンシャオ出張所	西尾市下町御城下23-1		8:00~21:00		◎
ピアゴ碧南東店出張所	碧南市東浦町6-17				◎
ドミー新川店出張所	碧南市千福町2-21-1	9:00~20:00	9:00~19:00		◎
土管坂出張所	高浜市青木町4-7-45	8:00~19:00	9:00~17:00		

店舗一覧

平成27年9月末日現在

店名	住所	電話番号	ATM稼働時間・ATM機能		
			平日	土曜・日曜・祝日・年末・年始	視覚障害対応
本店営業部	碧南市栄町2丁目41番地	(0566)41-3266	8:00~21:00		◎
本店営業部 碧南駅前出張所	碧南市中町5丁目77番地	(0566)41-8711			
辻支店	碧南市金山町5丁目84番地	(0566)41-3267			
辻支店新川出張所	碧南市相生町2丁目34番地26	(0566)48-6688			
棚尾支店	碧南市棚尾本町1丁目45番地	(0566)41-3271			◎
旭支店	碧南市神有町3丁目2番地1	(0566)41-3274			◎
高浜支店	高浜市神明町1丁目7番地10	(0566)53-0061			
刈谷支店	刈谷市御幸町7丁目705番地	(0566)21-5731			◎
西尾支店	西尾市下町神明下35番地	(0563)56-8121			◎
安城支店	安城市緑町2丁目19番地3	(0566)74-5555			
知立支店	知立市新池3丁目58番地	(0566)82-6411			
西端支店	碧南市札木町2丁目1番地	(0566)48-1611			
大浜支店	碧南市浜田町4丁目34番地	(0566)48-6111			
西尾東支店	西尾市寄住町灯笼下4番地7	(0563)56-6675		◎	



愛知県碧南市栄町2丁目41番地
TEL 0566(41)3262
<http://www.aichi-kenshin.co.jp/>

